

令和7年12月14日

令和7年度 地域連携推進会議議事録

1. 開催概要

- (1) 日時：令和7年12月14日（日）10：00～11：00
- (2) 場所：グループホームキキョウ世話人部屋
- (3) 出席者：
 - 地域関係者（不動産関係者） 1名
 - 入居者家族 1名
 - ご利用者 1名
 - グループホームキキョウ 管理者・サービス管理責任者・世話人

2. 議事

配布資料をもとに、管理者が進行を行った。

(1) 管理者挨拶

管理者より、開会のあいさつがあり、地域連携推進会議についての趣旨と重要性について説明。

(2) 参加者の紹介

出席者全員の紹介を行った。

(3) 共同生活援助の説明

共同生活援助（グループホーム）の実体について説明行った。

(4) 地域連携推進会議の目的

以下の目的について説明

●利用者と地域との関係作り

●地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進

●サービスの透明性・質の確保

●利用者の権利擁護

(5) 施設概要について

グループホームキキョウ事業所の定員や特性について説明行った。

(6) 利用者様の日常生活の様子について

利用者様のグループホームでの過ごし方や休日の過ごし方、日中活動先について説明行った。

(7) 支援の様子について

以下の支援内容を実際に写真を見て頂きながら説明を行った。

買い物同行支援、日々の会話の様子、通院同行、服薬管理、金銭管理、清掃支援、避難訓練

(8) 地域との連携について

以下の主な連携先について説明行った。

●地域の医療機関との連携

●他の福祉サービス事業者との連携

●不動産管理会社との連携

●警察、消防、救急隊との連携

(9) 権利擁護について

下記のマニュアルを通して利用者様の権利擁護について説明行った。

身体拘束適正化マニュアル、虐待防止マニュアル

また、スタッフ全員で理解を深めるため行っている委員会や研修についての説明も行った。

(10) 質疑応答

●職員の研修は他になにをされているのですか？

→感染防止研修、自然災害 BCP 研修、新型コロナウイルス BCP 研修

事故及び緊急対応研修、人権についての研修、苦情対応研修、新人研修
プライバシー保護についての研修などを行っています。

●2か所グループホームがありますが利用者様の人数は違う中で職員の人数も

違うのですか？

→時間帯によって在中している職員の数は変わります。

夜間帯はキキョウは2人体制。モミジは1人体制です。

どちらのグループホームも国に定められた人員配置で運営しています。

●ご飯の種類は多いですか？

→メニューは毎日変わります。

栄養のバランスを考えた食事を提供できるよう心がけています。

また、自炊をされている方は、利用料金に含まれている食費は返金しています。

●利用者さんは長期的に住まれているイメージですが退去されるケースは

どんなことがありますか？

→利用者様は基本的に長期で入居されています。

退去された方は、生活が自立され一人暮らしをされた方や、結婚された方がいらっしゃいました。

●利用者さんは天理の方が多いですか？

→奈良県内の様々な地域の方が住まれています。

●入居されるときはかかりつけの先生から紹介されるのですか？

→基本的には計画相談員さんからの問い合わせが一番多いです。

他にも利用者様本人から問い合わせをいただくこともあります。

(11) 施設見学

施設外観と内観を見て頂いた。内観についてはプライバシーの保護の為写真にて見て頂いた。

(12) その他

管理者より、地域との連携を深める為引き続き意見を伺いたい旨の挨拶があり、閉会。